

JAXAひまわりモニタ (略称: P-Treeび〜・ツリー) 画像を本号で紹介する機会が多いのですが、最近こんな機能があるんだと感心したことがありました。ひまわり以外の静止衛星の画像をP-Treeは表示できます。①

P-Tree画面にひまわり以外の気象衛星の観測画像を表示。アフリカ大陸西のカナリア諸島のカルマン渦の画像です。同じ日のセンチネル3観測画像と観測時刻を合わせました。P-Treeは観測時刻が選択できます。②③

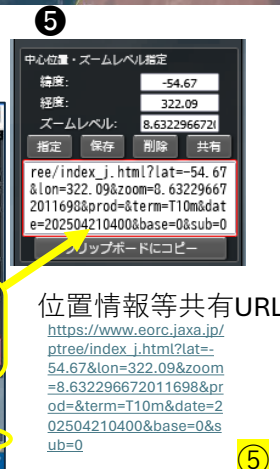
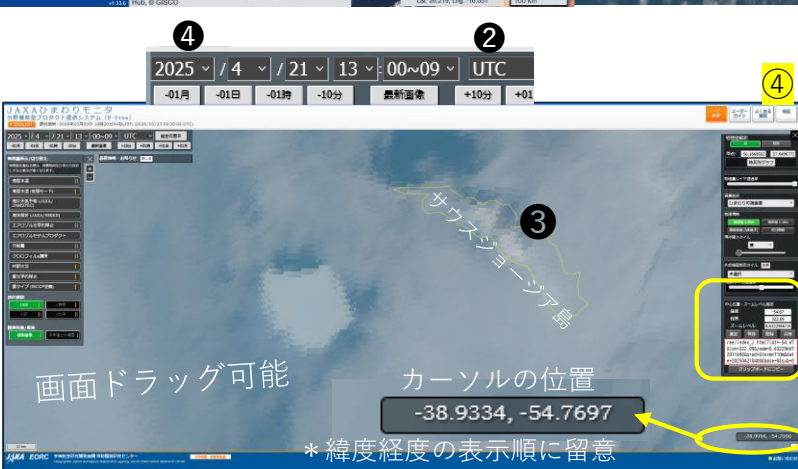
- * 静止衛星メテオサット (Meteosat)はESAの衛星。
- * P-Treeは連続的な観測が可能です。

P-Treeでは、前号のA23A氷山をどのように表示するかチャレンジしてみました。④

- ① P-Treeにアクセス https://www.eorc.jaxa.jp/ptree/index_j.html
- ② 時刻表示を JST→UTC
- ③ 地図画面を操作してサウスジョージア島周辺表示
位置情報 -54.28,-36.48
- ④ 観測時刻を操作
2025年4月21日 13:00 UTC
- ⑤ 表示画面を共有することも可能。「共有」をタップすると位置情報などクリップボードにコピーできる
* 観測日時の設定は別途必要

P-Treeは、南緯60°より北の観測データを表示します。アメリカ氷センターの観測では2024年3月29日のA23Aの位置は、「-59.65,-45.37」です。それ以降の観測をP-Treeで確認できます。位置情報は次のサイトで取得可能です。

<https://usicecenter.gov/Products/ArchiveSearchMulti?table=IcebergProducts&linkChange=>
A23Aを、ワールドビューとコペルニクスブラウザでも確認しました。⑤⑥



P-TreeのA23Aは、コペルニクスブラウザのセンチネル3やワールドビューでのNOAA20と比較すると鮮明さは低いです。時間を追って観測できることが持ち味です。コペルニクスブラウザとワールドビューのデータをダウンロードしてEISEIでメルカトル図表表示にしました。⑦

